

市民が集まり、憩い、楽しめる緑豊かな場所にいたしましょう



# 森の中の高知駅



高知を愛する皆様へ（「お知らせ」令和6年2月号）

令和6年2月1日

大寒（1月20日）に入っても日中は気温ニケタ台の暖かさが続いています、インフルエンザやコロナがぼつぼつ発生していて気を緩められませんね。

さて、今月の「みんなの庭」共同作業日は2月18日（日）9：00～10：30です。（3月は14日の予定）ご都合がよろしければご参加をお願い申し上げます。

〇トピックス：

- 1月14日（日）、7人がかりで高知駅南口花壇「みんなの庭」を手入れしました。
- 1月15日（月）、高知市みどり課を訪問して「江ノ口地区瓢箪公園前の道路拡張工事で公園の見事な樹木の一部が伐採されると聞き、住民が緑の減少を気に懸けている」と伝え、配慮をお願いしました。「移植・植え替えについては目下樹木医もまじえ検討中」とのこと。道路管理課にも立ち寄って、日曜日に出たゴミ袋の収集をお願いしました。



1月24日  
手入れされた「みんなの庭」



1月24日  
1月14日  
上は水仙、下は「冬知らず」=多年草の野草で、新年からあちこちに咲きます。



1月14日  
菜の花も咲き始めました。

駅前緑化活動はご賛同の方々のご厚志で維持されております。引き続き皆様のお力添え（花苗持ち寄り、勤労奉仕、ご寄付など）をお願い申し上げます。

♥森の中の高知駅♥ 幹事連絡先：〒781-8104 高知市高須3丁目32の8 北添優子  
携帯電話：090-4783-5578 E-mail：gonta.kitazoe1960@docomo.ne.jp  
共同幹事 公文敏雄 携帯電話：090-7016-3743 E-mail：kumont2@yahoo.co.jp

ホームページ：http://mori-kochi-eki.jimdo.com/（「お知らせ」バックナンバー掲載）

取引銀行：四国銀行よさこい咲都支店「森の中の高知駅 会計北添優子」名義 普通 0709695



## 芝生／原っぱはいかがでしょう — 図書館西敷地

市民の関心が高い中央図書館オーテピア西側空地（「西敷地」＝面積2,564㎡）の整備について、昨年12月の定例市議会での代表質問に答え、桑名市長は「2024年度当初予算で対応する」として具体的な方針は留保しました。そこが知りたい場面でした。

市民の声は「広場に」が多数で、人工物の殆ど無い草地にすることを願っています。コンクリ・アスファルトは輻射熱の製造器です。



### 草地を維持管理する手間と費用は？

これがどれほど大変かについて、現在親しまれている場所2例を調べて見ました。

一つは、市内鏡川北岸、山内神社や三翠園などから見下ろせる「みどりの広場」です。花火大会、ふるさと市、各種マーケットなどに足を運ばれた方々も多いでしょう。長年にわたり、写真のように広々とした芝生地4,112㎡の世話をしている主役は、近所に住む一人の高齢者でした。手間がかかるとすれば芝刈りで、夏場の成長期に限ってはほとんど毎週、芝刈り機（ホンダ製、約20万円自前）を押ししています。幸い、花壇と違って水遣りや施肥は不要だとお聴きしました。



鏡川北岸の「みどりの広場」



ふるさと祭りの賑わい

もう一つは、市内江ノ口小学校の東にある遊園地「瓢箪公園」。一面の草地（ほぼ芝生）に遊具やベンチが点在、子供も大人も楽しんでいる場所です。細かい碎石を固めた細い道は通路の役割を果たしています。町内のボランティア「瓢箪公園愛護会」の皆さんが、毎月1回10人内外集って清掃、草刈り、花壇の世話などを行っています（毎朝手入れをしている奇特な方も見かけます）。花壇を除いては水やり不要で、野草（雑草）は年間に数回程度、円盤型の草刈り機で払うとのことでした。地域のボランティアが支える公園の一例です。

お金がかからず、大勢の人々に親しまれ街の賑わいに役立つ広場を大切にしたいものです。



冬枯れの高知市江ノ口地区「瓢箪公園」草地



同左、緑っぽいのは芝生でなく野草（いちいち雑草を抜かなくても、「原っぱ」のままでよいのです）



こんな遊歩道があります。

写真は1月中旬撮影（「ふるさと祭り」は高知新聞2023年11月18日より）